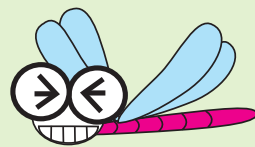


ギャラリー展示 滋賀県立琵琶湖文化館開館 50 周年・九州国立博物館開館 5 周年記念

あきつブログと 湖の国の名宝展



6月11日から9月5日を会期として九州国立博物館で開催されている「湖の国の名宝展」では、滋賀県に伝わる仏教美術の優品が展示されます。滋賀県内においてこれだけ多くの文化財が一堂に会した展覧会は、昭和56年（1981）に琵琶湖文化館で開催された「近江の名宝展」以来のこととなります。

しかし、残念ながら琵琶湖文化館は現在休館中であり、今回の展示は会場が九州国立博物館（福岡県太宰府市）であることから、県民のみなさんにわざわざ九州まで足を運んでいただかなければ展覧会をご覧いただくことができません。

そこで、このギャラリー展は「湖の国の名宝展」の雰囲気をもっとも滋賀県民のみなさんに知っていただくよう企画したもので、展覧会会場や関連事業であるパネル展示「水と仏の近江」などの催しの様子について、写真パネルや映像でご紹介します。

さらに、琵琶湖文化館が現在どのような活動を行っているのか、その取り組みについても当館HP上の「あきつブログ」で情報発信してきた内容をもとにパネル展示を行います。

これらの展示を通じて滋賀の文化財、そして琵琶湖文化館の活動に対する理解を、より一層深めていただければ幸いです。みなさまのご来場を心よりお待ちしております。

＜＜ 展示内容 ＞＞

- 琵琶湖文化館の足跡
- 現在の活動
- 「湖の国の名宝展」開催中！
- 琵琶湖文化館友の会
- これが「あきつ君」だッ！

文化館キャラクター
とんぼの「あきつ」君



【会 期】 平成22年6月21日（月）～26日（土） 6日間

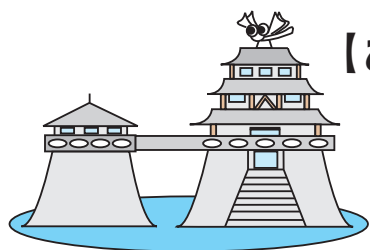
【時 間】 10時～16時（但し火曜日は15時まで）

【会 場】 NHK 大津放送局
ふれあいギャラリー

大津市打出浜 3-30
TEL：077-522-5101

（京阪石山坂本線 石場駅から徒歩2分）

【主 催】 滋賀県立琵琶湖文化館・滋賀県
九州国立博物館・福岡県



【お問い合わせ】

滋賀県立琵琶湖文化館

TEL：077-522-8179 FAX：077-522-9634

ホームページ <http://www2.ocn.ne.jp/~biwa-bun/>

琵琶湖文化館の足跡



滋賀県は全国第4位の文化財保有県であり、これら多くの文化財は長い年月にわたり滋賀県の人々によって守り伝えられてきました。戦後の復興期、一時的に県内の文化財が県外流出する危険性が高まったことがありましたが、滋賀県は昭和23年(1948)、全国に先駆けて滋賀県立産業文化館を設立、文化財の公開と保護に努めました。この産業文化館を前身として昭和36年(1961)3月20日に開館したのが、滋賀県立琵琶湖文化館であり、建設費の約6割が個人や企業からの寄附で建設されました。

滋賀県初の公立博物館として琵琶湖文化館が担ってきたその役割、あゆんできた足跡を、開館当時の写真やパネルで紹介します。



文化館キャラクター

これが「あきつ君」だっ！！

琵琶湖文化館のかくれキャラ「あきつ君」！文化館の活動を、皆さんに分かりやすくお伝えするべく、ブログの中で縦横無尽に活躍中！？！裏ネタ・小ネタを得意とし、時にはいろんな姿に変身して、皆さんを癒しています。

平成20年度から滋賀県の財政状況の悪化や施設の耐震診断が出来ていないことなどを理由に、休館となった琵琶湖文化館。現在は県内施設での展示・講座を開催するかたわら、文化財の調査研究や貸出、保存や修理に関する相談といった業務等を幅広く行い、滋賀の文化財保護・啓発のために活動を続けています。

多くの方が不思議に感じておられる「休館で今何してはるんやろ文化館…」という疑問に、「あきつブログ」はお答えします。継続して行われている博物館活動・文化館の日々のお仕事を、職員自らが書き綴った「あきつブログ」。頑張る琵琶湖文化館の姿を是非ともご覧下さい。



(守山市 慈眼寺にて 修理報告を行う学芸員)

『湖の国の名宝展』開催中！



(展覧会会場となる九州国立博物館)



今年で開館5周年となる九州国立博物館。「九州では数少ない仏教美術の優れた文化財を、是非地元で紹介したい。文化財の魅力を多くの人

に知って貰いたい」「滋賀の人にも地元の文化の素晴らしさを見直して貰う機会となれば」という願いを込めて、今回の展覧会『湖の国の名宝展』が企画されました。

今回のギャラリー展では、オープンしたばかりの会場の様子などを写真パネルで展示、開催に至るまでの準備の様子や、文化財の搬出・移動にかかる苦労話などを、ブログで紹介しています。

琵琶湖文化館友の会は、昭和41年(1966)7月、美術や文化に関心をもつ人々が琵琶湖文化館の活動を支援し、また鑑賞や学習を通じて互いに教養を高めて親睦を図ることを目的として発足しました。

県内外への見学会、講演会や連続講座などの事業があり、近年特に力が注がれているのが、「みんなで学び合う活動」「みんなで創り上げる活動」を目指して会員自らが企画運営する自主活動(見学会・会員作品展)です。休館となった現在も100名を超える会員が活動を続けています。昨年度の友の会の活動を紹介した珠玉のブログが、いきいきと活動される皆さんの姿を伝えます。



(H21年度見学会 岐阜県 八百津町 明鏡寺にて)

現在の活動について

琵琶湖文化館友の会